

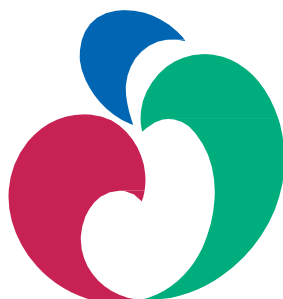
「活彩あおもり」シンボルマーク基本デザインマニュアル

「活彩あおもり」シンボルマーク及びロゴタイプを使用するときは、次の事項にご留意ください。

シンボルマーク／カラー表示

1. 基本表示色

シンボルマークは白地に、あおもりレッド、あおもりグリーン、あおもりブルーの3色で表示することが原則です。



活彩あおもり

カラーデータ

	あおもりレッド	あおもりグリーン	あおもりブルー
特色	TOYO88 CF0065 DIC 197 (近似色)	TOYO88 CF0285 DIC 643 (近似色)	TOYO88 CF0434 DIC579 (近似色)
分解色	M:100% Y:60% C:20% (目安)	Y:70% C:90% (目安)	C:100% M:60% (目安)
カッティングフィルム	<不透明> スコッチカル/住友3M JS-6203 ダイタック/大日本インキ M-1096 <透明> スコッチカル/住友3M TP-3207	<不透明> スコッチカル/住友3M JS-6714 <透明> スコッチカル/住友3M TP-3721 タックペイント/積水 THS-48	<不透明> スコッチカル/住友3M JS-6616 タックペイント/積水 TPS-152 (近似) <半透明> スコッチカル/住友3M TL-5602
塗装 (日本塗装工業会)	P33-141	P32-558	P35-837

2. 単色表示

使用色は制限されている場合、または上記の3色表示よりも効果的な場合は、黒、金、銀による単色表示が可能です。



活彩あおもり



活彩あおもり



活彩あおもり

3. ロゴタイプの表示色

「活彩あおもり」のロゴタイプは黒色で表示するのが原則です。ただし、特に大きなサイズで再現する場合で黒色よりも効果的な場合は指定のグレーで表示することも可能です。



* グレー特色 : DIC G-268
(TOYO88 CF1000 近似色)
* グレー分解色 : スミ85%

4. 再現上の留意点

素材、作業条件により必ずしも十分再現できない場合があります。その場合、ある程度の濃度誤差（明るい、暗い）はやむをえませんが、色相（色味）に違いが生じないように注意してください。

ロゴタイプ

1. ロゴタイプ

ロゴタイプはシンボルマークとよく調和する書体で特別に設計されています。ロゴタイプは規定された一つの組文字ですから、その字間、行間は狭めたり、広げたりしないでください。また、他の書体で代用したり、変形したりすることなく、表示色や組み合わせ方も必ず規定に基づいてください。

ヨコ組

活彩あおもり

タテ組

活彩あおもり

2. 推奨書体

推奨書体は基本デザインと併せて使用する組織名、所在地等を表示するため既存書体の中から選択されたものです。推奨書体はシンボルマーク、ロゴタイプと調和し、視覚的に整合するものです。表現上一定の統一されたスタイルを保持するため、シンボルマークやロゴタイプと合わせて使用する場合は、できるだけこれらの書体を使用してください。

和文推奨書体

- 写研：ゴナ M／モリサワ：新 G-L
- 写研：ゴナ D／モリサワ：新 G-R
- 写研：ゴナ DB／モリサワ：新 G-M
- 写研：ゴナ B／モリサワ：新 G-DB
- 写研：本蘭明朝 MHM／モリサワ：リュウミン R-KO

英文推奨書体

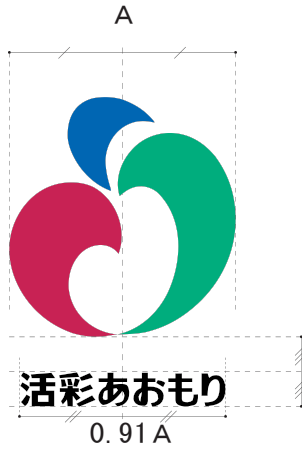
- ユニバース 45・ライト
- ユニバース 55・メディウム
- ユニバース 65・デミボールド
- ユニバース 75・ボールド
- タイムズ・ニューロマン

シグネチャ・システム (シンボルマーク+ロゴタイプ[®]の組み合わせ方)

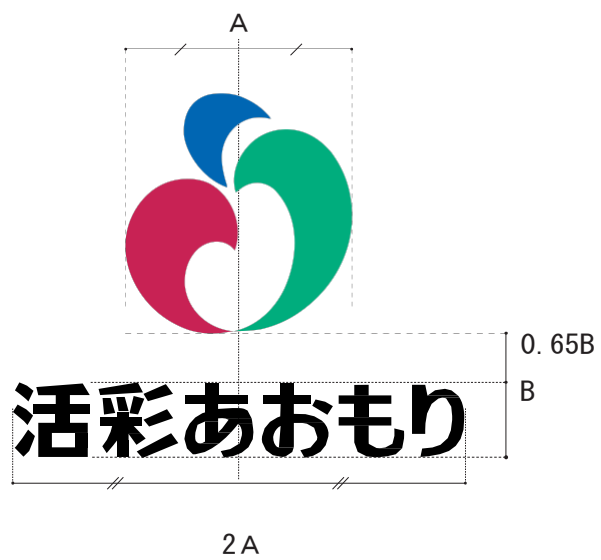
1. 基本型

シンボルマークとロゴタイプを組み合わせることを原則とし、これを「活彩あおもりシンボルマーク」と呼びます。基本型はその最も基本的な組み合わせで、通常はこのタイプを積極的に使用していきます。シンボルマークとロゴタイプの組み合わせ比率、間隔は標準的な組み合わせを設定していますが、場合によってはロゴタイプをより大きく表示することも可能です。

基本型



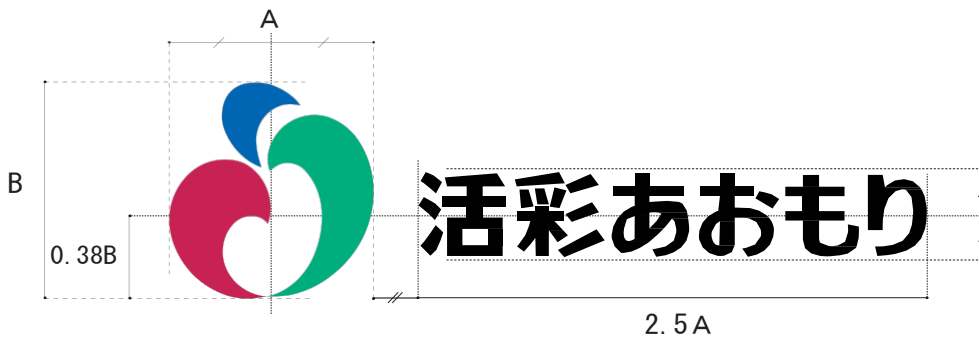
基本型 (ロゴタイプを大きく組んだもの)



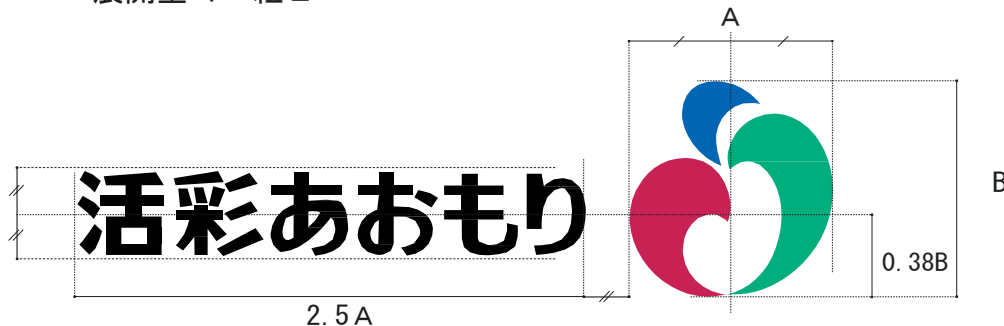
2. 展開型

展開型は表示スペースに制約があり、基本型を使用できない場合や、視覚媒体に特別な機能上、イメージ上の必要性がある場合に使用します。展開型には、ロゴタイプをヨコに組み合わせるものがあります。図示した組み合わせの中から最も適当なものを選んで使用してください。

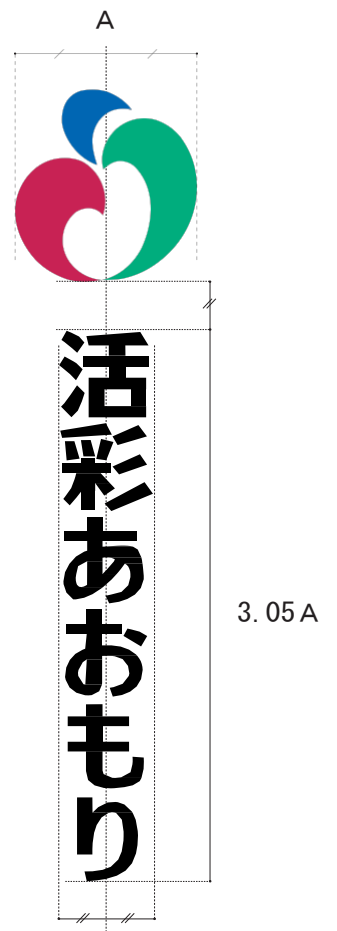
展開型ヨコ組 1



展開型ヨコ組 2



展開型タテ組



使用禁止例

ここに誤りがちな使用例を示しましたので、表示にあたっては十分に注意してください。



ロゴタイプの間隔を変えてはならない。



マークやロゴタイプを变形（平体、長体、斜体）してはならない。



シンボルマークとロゴタイプを入れ変えてはならない。



ロゴタイプ以外の書体で表示してはならない。



他の要素を加えて表示してはならない。



強烈なパターンや煩雑な写真等を背景に配置してはならない。



基本表示色の配色を入れ変えてはならない。



指定された表示色以外で表示してはならない。

シンボルマークを使用された場合は、実物又は写真をお送りくださいますようお願いいたします。
シンボルマークの使用について不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【送付・問い合わせ先】

青森県環境生活部県民生活文化課 文化・NPO活動支援グループ

〒030-8570 青森市長島一丁目1番1号

TEL: 017-734-9208 (直通)、FAX: 017-734-8046

E-mail: seikatsu@pref.aomori.lg.jp